

日中学院校友会主催 中国の旅 (第I期)

(1994～2004年 全10回)

長谷川良一

はじめに

私は1990年6月、第1代校友会会長武田大典さんの後をついで第2代の会長になった。それより前1993年3月、かつての私の実験クラスの有志で香港・広州の旅をしたことがあった。私が会長になった初めての理事会で、確か桑田さんの発案だったと思うがそのことを踏まえて校友会でも、年間活動の一つとして「中国の旅」をしてはどうかということが提案された。幸い私は過去に中国のあちこちを旅行しているので、そこでその経験を活かして、一般のツアーではあまり行かない所を選んで、あまり金をかけずに旅行を企画しようということになった。こうして校友会主催の旅がはじまった訳であるが、寄る年波には勝てず、2004年、校友会会長を名和巖郎さんにバトンタッチすることになり、したがって私が引率する「中国の旅」も、名和さんに受け継がれることになった。私が引率した「中国の旅」旅行記(第8回だけは、日中学院50周年記念中国旅行のCコースとして行われ、私の引率ではない)はその都度『日中学院報』に載せてもらったが、全10回の旅行の全貌を通読してもらうためには不便である。そこで私の関係した旅行記を第1期としてひとまとめにし、すでに始まっている名和会長の引率される第2期「中国の旅」参加する人々の参考にしてもらうことにした。日中学院報の記事をそのままコピーを製本しただけの粗末なものであるが、実費だけの値段でお分けするので多いに活用していただきたい。

第1回 … 「胡同の北京」と「開発の大連」の旅 (1994/3/17～21)

第2回 … 「明清の北京と民間工芸の天津」の旅 (1995/3/11～15)

第3回 … 「早春の杭州・魯迅と老酒の紹興」の旅 (1996/3/8～12)

第4回 … 「ゆったり西安5日間」の旅 (1997/3/15～19)

第5回 … 「明・清の面影をのこす江南の水郷周庄・蘇州」の旅 (1998/3/13～17)

第6回 … 「長江クルーズ・歴史の旅」 (1999/3/31～4/6)

第7回 … 「雲南少数民族と長江上流を訪ねる」旅 (2000/3/19～26)

第8回 … 「大同と平遥攻城を訪ねて」 (2001/8/4～11)

第9回 … 「世界文化遺産安徽省古民家群と新上海百万元の夜景を訪ねる」旅 (2003/3/27～4/1)

第10回… 「四川省の自然遺産を訪ねる」旅 (2004/9/16～22)